

科目名	診察学 2						年度	2025	
英語科目名	Consultation and examination 2						学期	後期	
学科・学年	鍼灸科 2年次	必/選	必	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員	笠井友和	教員の実務経験		有	実務経験の職種		鍼灸師		
【科目の目的】 言語、姿勢と体位、歩行、皮膚・粘膜・皮下組織、爪、リンパ節、頭部、顔面部、眼、鼻、口腔、頸部、胸部、乳房、肺・胸膜、心臓、腹部、背部の異常を理解する。									
【科目の概要】 言語、姿勢と体位、歩行、皮膚・粘膜・皮下組織、爪、リンパ節、頭部、顔面部、眼、鼻、口腔、頸部、胸部、乳房、肺・胸膜、心臓、腹部、背部の異常を理解し診察に用いることが出来るようにする。									
【到達目標】 A. 言語、姿勢と体位、歩行の障害症状を理解し診察に用いることが出来るようにする。B. 皮膚・粘膜・皮下組織、爪、リンパ節の異常を理解し診察に用いることが出来るようにする。C. 頭部、顔面部、眼、鼻、口腔、頸部の異常を理解し診察に用いることが出来るようにする。D. 胸部、乳房、肺・胸膜、心臓の異常を理解し診察に用いることが出来るようにする。E. 腹部、背部の異常を理解し診察に用いることが出来るようにする。									
【授業の注意点】 「臨床医学総論」の教科書に則って授業を進行するが、生理学・解剖学などの1年生履修の学習内容が必要となるので復習確認を怠らぬようにすること。									
評価基準＝ループリック									
ループリック評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力				
到達目標 A	言語、姿勢と体位、歩行の障害症状を理論的に理解し、記憶し、診察に用いることが出来る	言語、姿勢と体位、歩行の障害症状の大部分を理論的に理解し、記憶し、診察に用いることが出来る	言語、姿勢と体位、歩行の障害症状の一部を理論的に理解し、記憶し、診察に用いることが出来る	言語、姿勢と体位、歩行の障害症状の理論的な理解は不十分だが大部分を記憶し、診察に用いることが出来る	言語、姿勢と体位、歩行の障害症状の理論的理解も記憶も不十分で診察に用いることが出来ない				
到達目標 B	皮膚・粘膜・皮下組織、爪、リンパ節の異常を理論的に理解し、記憶し、診察に用いることが出来る	皮膚・粘膜・皮下組織、爪、リンパ節の異常の大部分を理論的に理解し、記憶し、診察に用いることが出来る	皮膚・粘膜・皮下組織、爪、リンパ節の異常の一部を理論的に理解し、記憶し、診察に用いることが出来る	皮膚・粘膜・皮下組織、爪、リンパ節の異常の理論的な理解は不十分だが大部分を記憶し診察に用いることが出来る	皮膚・粘膜・皮下組織、爪、リンパ節の異常の理論的理解も記憶も不十分で診察に用いることが出来ない				
到達目標 C	頭部、顔面部、眼、鼻、口腔、頸部の異常を理論的に理解し、記憶し、診察に用いることが出来る	頭部、顔面部、眼、鼻、口腔、頸部の異常の大部分を理論的に理解し、記憶し、診察に用いることが出来る	頭部、顔面部、眼、鼻、口腔、頸部の異常の一部を理論的に理解し、記憶し、診察に用いることが出来る	頭部、顔面部、眼、鼻、口腔、頸部の異常の理論的な理解は不十分だが大部分を記憶し診察に用いることが出来る	頭部、顔面部、眼、鼻、口腔、頸部の異常の理論的理解も記憶も不十分で診察に用いることが出来ない				
到達目標 D	胸部、乳房、肺・胸膜、心臓の異常を理論的に理解し、記憶し、診察に用いることが出来る	胸部、乳房、肺・胸膜、心臓の異常の大部分を理論的に理解し、記憶し、診察に用いることが出来る	胸部、乳房、肺・胸膜、心臓の異常の一部を理論的に理解し、記憶し、診察に用いることが出来る	胸部、乳房、肺・胸膜、心臓の異常の理論的な理解は不十分だが大部分を記憶し診察に用いることが出来る	胸部、乳房、肺・胸膜、心臓の異常の理論的理解も記憶も不十分で診察に用いることが出来ない				
到達目標 E	腹部、背部の異常を理論的に理解し、記憶し、診察に用いることが出来る	腹部、背部の異常の大部分を理論的に理解し、記憶し、診察に用いることが出来る	腹部、背部の異常の一部を理論的に理解し、記憶し、診察に用いることが出来る	腹部、背部の異常の理論的な理解は不十分だが大部分を記憶し診察に用いることが出来る	腹部、背部の異常の理論的理解も記憶も不十分で診察に用いることが出来ない				
【教科書】 臨床医学総論 東洋療法学校協会編、自作プリント									
【参考資料】 臨床医学各論 東洋療法学校協会編									
【成績の評価方法・評価基準】 学期末定期テスト(90%)、授業内小テスト(10%)									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		診察学 2			年度	2025
英語表記		Consultation and examination 2			学期	後期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	言語	正常運動システム、正常運動システム	1 正常運動システム	履修済みの正常な人体の運動システムを確認する	1	
			2 構音障害	構音障害を理解する		
			3 失語症	失語症を理解する		
2	姿勢と体位	姿勢と体位	1 姿勢と体位	姿勢と体位の異常を理解する	1	
			2 姿勢と体位の異常実際確認	姿勢と体位の異常を模擬的に実体験して確認する		
			3 姿勢と体位の異常の国家試験問題	姿勢と体位の異常の国家試験問題レベルを確認する		
3	歩行1	異常歩行	1 異常歩行	異常歩行を理解する	1	
			2 異常歩行の実際確認 1	異常歩行を模擬的に実体験して確認する		
			3 異常歩行の実際確認 2	DVD映像を見て実際の異常歩行を確認する		
4	歩行2、皮膚・粘膜・皮下組織 1	異常歩行、皮膚色調の変化	1 異常歩行の国家試験問題	異常歩行の国家試験問題レベルを確認する	2	
			2 皮膚色調の変化	皮膚色調の変化を理解する		
5	皮膚・粘膜・皮下組織 2	発疹	1 原発疹	原発疹を理解する	2	
			2 続発疹	続発疹を理解する		
			3 特有発疹	疾患ごとに特有な発疹を理解する		
6	皮膚・粘膜・皮下組織 3	浮腫 1	1 浮腫の機序	浮腫の機序を理解する	2	
			2 局所性浮腫	局所性浮腫を理解する		
			3 全身性浮腫 1	全身性浮腫を理解する		
7	皮膚・粘膜・皮下組織 3、爪	浮腫 2、発汗・体毛・レイノー現象、爪	1 全身性浮腫 2	全身性浮腫を理解する	2	
			2 発汗・体毛・レイノー現象	発汗・体毛の異常、レイノー現象を理解する		
			3 爪	爪の異常を理解する		
8	リンパ節、頭部、顔面	リンパ節、頭部、顔面	1 リンパ節	リンパ節の異常を理解する	3	
			2 頭部	頭部の異常を理解する		
			3 顔面	顔面の異常を理解する		
9	眼 1	視力・視野、眼球周辺、眼球運動	1 視力・視野	視力・視野の異常を理解する	3	
			2 眼球・眼球周辺	眼瞼、結膜、眼球、眼底の異常を理解する		
			3 眼球運動	眼球運動の異常を理解する		
10	眼 2、鼻、口腔	瞳孔、鼻、口腔	1 瞳孔	瞳孔の異常を理解する	3	
			2 鼻	鼻の異常を理解する		
			3 口腔	口臭、舌、口腔粘膜、咽頭、喉頭の異常を理解する		
11	頸部、胸部 1	頸部、胸部、乳房、肺・胸膜 1	1 頸部	頸部の異常を理解する	3	
			2 胸部、乳房	胸部、乳房の異常を理解する		
			3 肺・胸膜 1	肺・胸膜の声音振盪、打診を理解する		
12	胸部 2、腹部 1	肺・胸膜 2、心臓、腹部 1	1 肺・胸膜 2	呼吸音の異常を理解する	3	
			2 心臓	心臓の異常を理解する		
			3 腹部 1	皮膚線条、腹壁静脈の異常、圧痛を理解する		
13	腹部 2	腹壁、腹水、鼓腸	1 腹壁	腹壁の緊張・陥凹・膨隆・腫瘤を理解する	3	
			2 腹水	腹水を理解する		
			3 鼓腸	鼓腸・鼓音を理解する		
14	腹部 3	グル音、腹部内臓の触診、直腸・肛門	1 グル音	グル音を理解する	3	
			2 腹部内臓の触診	腹部内臓の触診を理解する		
			3 直腸・肛門	直腸・肛門の触診を理解する		
15	背部、期末テスト解答・解説	背部、期末テスト解答・解説	1 背部	背部の異常を理解する	4	
			2 期末テスト解答	期末テストの解答をする		
			3 期末テスト解説	期末テストの解説をする		

評価方法：1. 小テスト①、2. 小テスト②、3. 確認テスト、4. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等